

青森県地域公共交通網形成計画

平成 28 年3月

青森県

■ 目 次 ■

1. 青森県の地域公共交通を取り巻く状況	1
1-1 地域の概況	1
1-2 青森県の地域交通の現状	3
2. 計画の位置づけ	5
2-1 青森県基本計画及び青森県都市計画マスタープランと地域公共交通網形成計画	5
2-2 関連計画等	9
3. 地域公共交通の課題と方向性	10
3-1 地域公共交通の課題と方向性	10
3-2 現況や課題と方向性（まとめ）	25
4. 地域公共交通の活性化および再生に関する基本的な方針	26
5. 計画の区域	28
6. 計画の期間	28
7. 地域公共交通網形成計画の目標	29
8. 各目標に係るプロジェクト	31
9. 計画の達成状況の評価	37
9-1 目標達成に向けたマネジメント	37
9-2 計画の実施体制	38

1. 青森県の地域公共交通を取り巻く状況

1-1 地域の概況

(1) 人口と面積

青森県には10の市と22の町、8の村の計40市町村があり、人口は1,373,339人(H22国勢調査確定値)で全国第31位となっている。また、青森県の面積は、平成23年10月1日現在で9,644.55km²、全国第8位となっている。

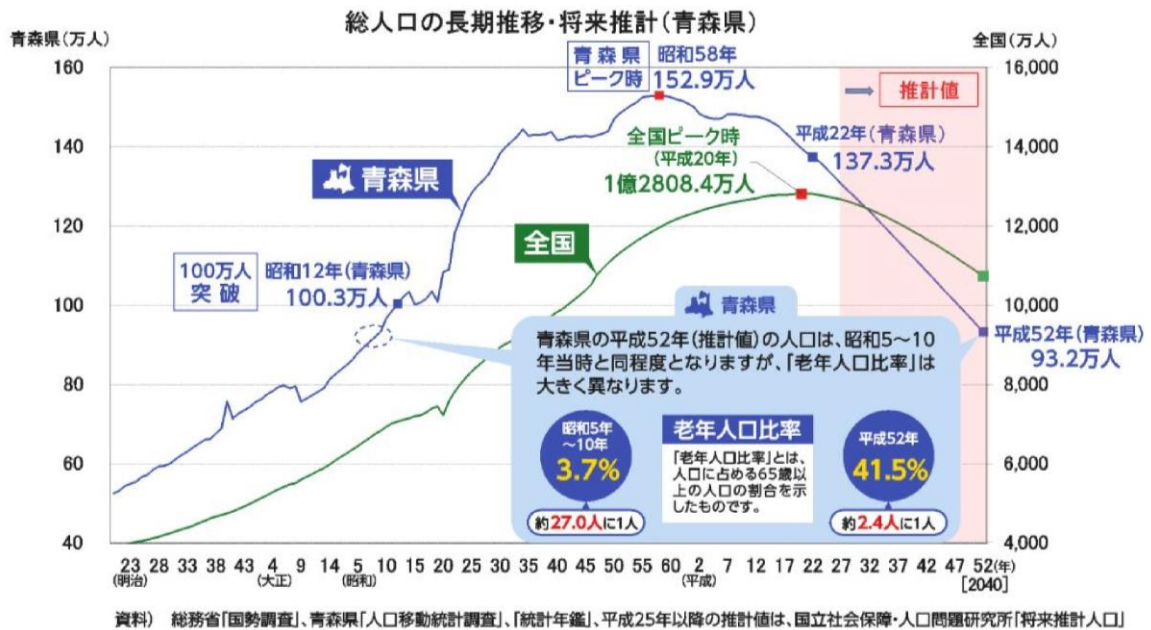
(出典：青森県ホームページ)



図 青森県市町村人口（平成22年）

(2) 将来推計人口

国立社会保障・人口問題研究所によれば、本県人口は、平成52年（2040年）には932,028人まで減少し、老年人口比が41.5%まで増加すると見込まれ、地域経済への影響や買い物や公共交通などの生活上の問題、地域コミュニティへの影響が懸念され、高齢者の移動ニーズに対応した公共交通構築などの対策が必要である。(出典：青森県長期人口ビジョン)



資料) 総務省「国勢調査」、青森県「人口移動統計調査」、「統計年鑑」、平成25年以降の推計値は、国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口」

図 青森県総人口の長期推移・将来推計（国立社会保障・人口問題研究所H25.3推計）

(3) 青森県の地域構造

青森県は、青森市、弘前市、八戸市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市などの都市を中心とした人口移動エリアが形成されている。人口減少対策を進めるうえでもこれらの圏域の中心都市と周辺市町村が広域的に連携していくことが必要である。

(出典：青森県長期人口ビジョン)

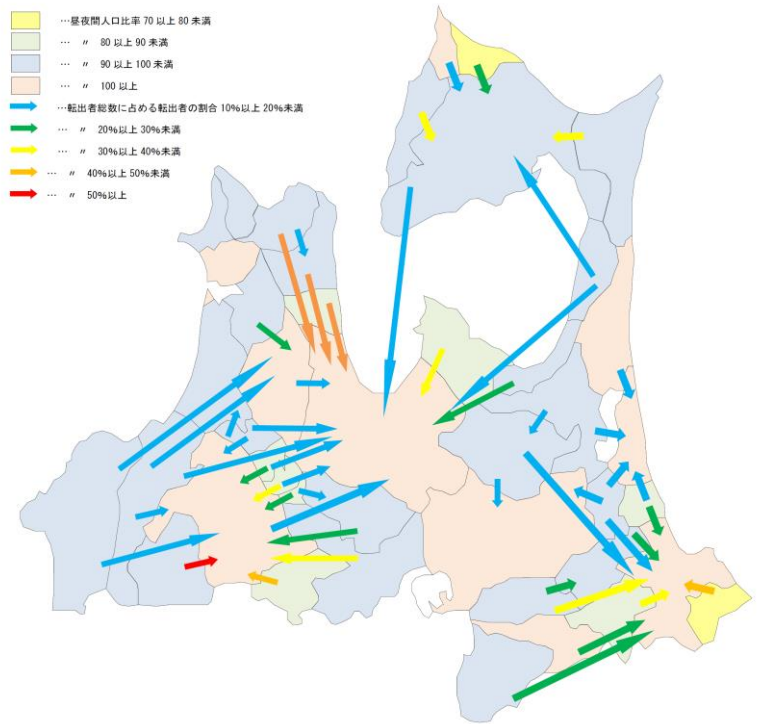
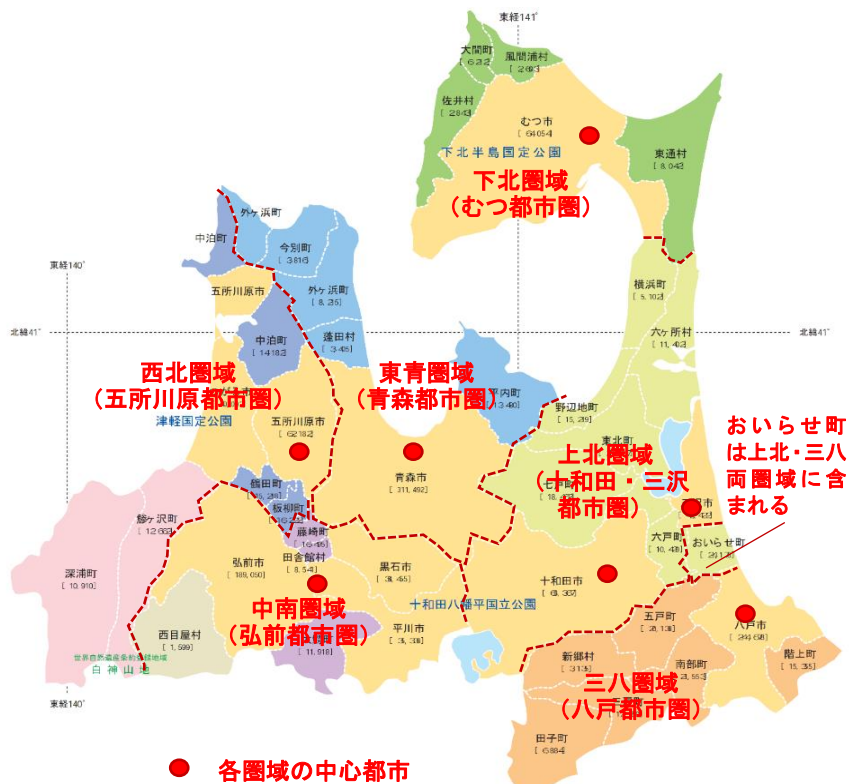


図 県内市町村の昼夜間人口比率と転出先 (H25)

(4) 6つの生活圏

青森県では、青森市、弘前市、八戸市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市などの都市を中心とした周辺市町村との結びつきをもとに六つの都市圏域が形成されている。(6圏域は青森県都市計画基本方針による)

- ・ 東青圏域 (青森都市圏)
- ・ 中南圏域 (弘前都市圏)
- ・ 三八圏域 (八戸都市圏)
- ・ 西北圏域 (五所川原都市圏)
- ・ 上北圏域 (十和田・三沢都市圏)
- ・ 下北圏域 (むつ都市圏)



1-2 青森県の地域交通の現状

(1) 空港や鉄道

県内には2空港と新幹線が県間を越える広域交通を担っており、奥津軽いまべつ駅が平成28年3月26日に開業する。また、以下の鉄道路線が県内各都市を接続している

- ・ J R 奥羽本線（青森駅～津軽湯の沢駅、49.2km）、J R 大湊線（野辺地駅～大湊駅、57.4km）
- ・ J R 五能線（大間越駅～川部駅、107.3km）、J R 津軽線（青森駅～三厩駅、62.2km）
- ・ J R 八戸線（八戸駅～階上駅、27.5km）
- ・ 津軽鉄道（津軽五所川原駅～津軽中里駅、20.7km）
- ・ 弘南鉄道弘南線（弘前駅～黒石駅、16.8km）大鰐線（大鰐駅～中央弘前駅、13.9km）
- ・ 青い森鉄道線（青森駅～目時駅、121.9km）



図 奥津軽いまべつ駅位置図
(出典：今別町ホームページ)

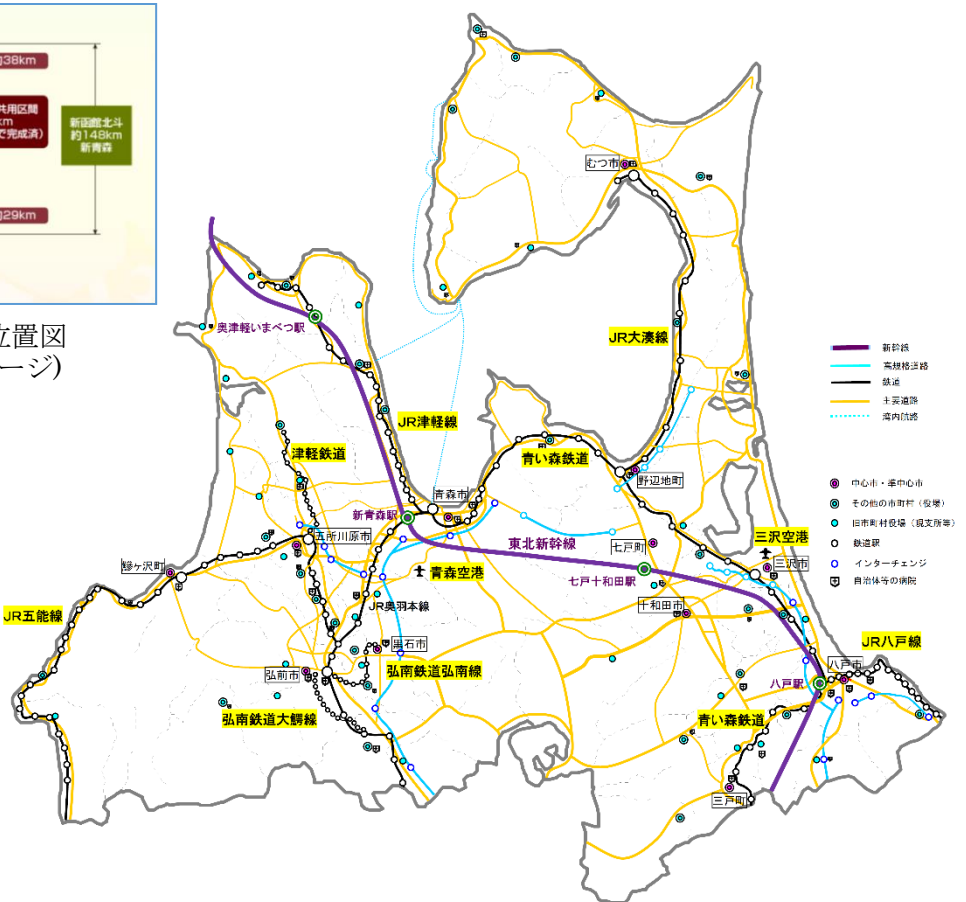


図 青森県鉄道路線図

県内の平成24年度鉄道輸送人員は、前年に対し青い森鉄道が増加し弘南鉄道大鰐線が減少した。

事業者名	平成24年度青森県内鉄道輸送人員(出典:国土交通省鉄道局掲載最新統計年報)							
	輸送人員 定期 通勤 千人	輸送人員 定期 通学 千人	輸送人員 定期 計 千人	輸送人員 定期 構成比 %	輸送人員 定期外 千人	輸送人員 定期外 構成比 %	輸送人員 合計 千人	輸送人員 合計 前年度比 %
弘南鉄道(弘南線)	102	831	933	69	416	31	1,349	100
弘南鉄道(大鰐線)	53	289	342	59	234	41	576	98
津軽鉄道	8	136	144	47	160	53	304	100
青い森鉄道	659	1,867	2,527	60	1,664	40	4,191	106

(2) 広域路線バスの現状

県内では広域バス路線として 107 路線* (H27.3 現在；JRバス空港線を含む。) が運行されており、県内の各都市や広域交通のゲートウェイや拠点間を結んでいる。

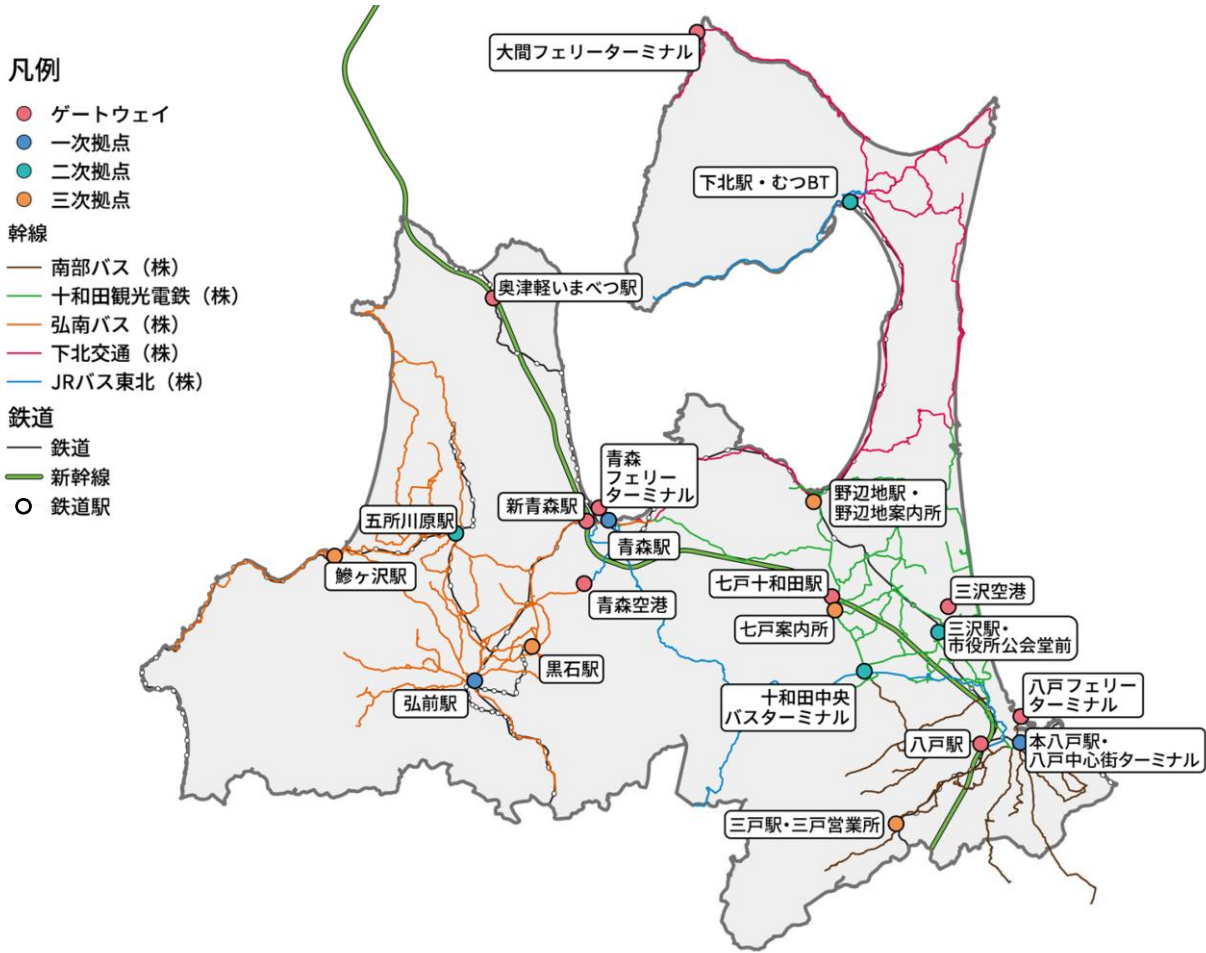


図 青森県内広域路線バス運行図

一方、青森県内の路線バス利用者数はピーク時の約 5 分の 1 にまで減少している。昭和 44 年度 (1969 年) のピークでは約 13,398 万人 (県民一人あたり約 94 回/人) の利用であったが、平成 23 年度 (2011 年) には約 2,647 万人 (県民一人あたり約 19 回/人) の利用に減少した。なお、路線バス利用者の約 3 割を占める地域間幹線系統も平成 27 年度には 330 万人と大きく減少している。

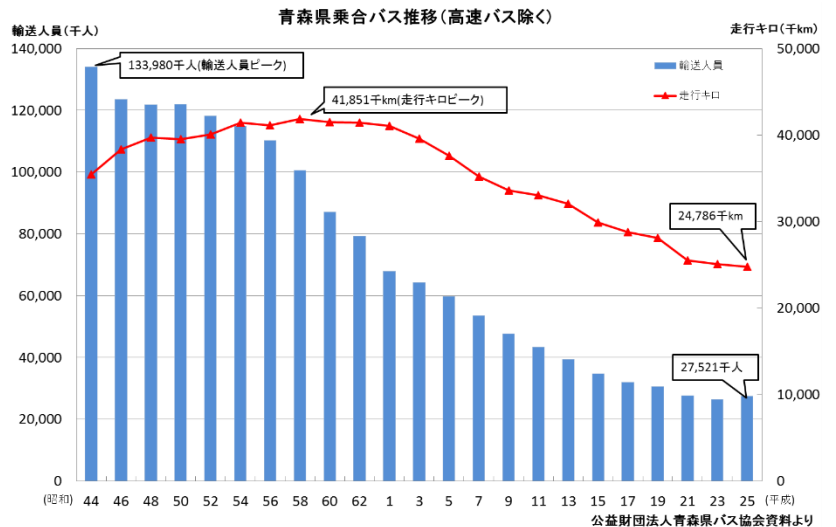


図 青森県バス乗車人員の推移 ((公社) 青森県バス協会資料)